

平成26年度 事務事業評価シート

章	3	大地に根ざしたたくましい産業が躍動するまち
節	1	活力に満ちた魅力あふれる産業をつくる
施策	IV	雇用と就業環境づくりの推進
目標		観光産業を軸に複合的産業基盤を形成し、雇用と就業の場をつくる。

指標名	単位	基準値 H16	中間値 H21	実績値 H22	実績値 H23	実績値 H24	実績値 H25	実績値 H26	目標値 H27
指標①	有効求人倍率	倍	0.56	0.47	0.6	0.63	0.68	0.92	0.80
指標②	事業所従業者数	人	18,389	16,513	16,706	-	13,882	-	20,000
指標③	新規高等学校卒業生管内就職率	%	62.8	90.70	98.2	99.5	99.6	99.6	90
指標④	高校生企業見学会・インターシップ実施人数	人	288	150	64	51	129	100	180
指標⑤	市内事業所における正規従業員の女性の場合	%	37	39.10	-	33.4	-	43.50	47

施策コード	施策の基本的な方向	主要な施策	具体的な内容
1-①	1 生涯を通して働ける環境づくり	① 若年者の就業支援	・3市(登別市、室蘭市、伊達市)合同で高校生を対象とした企業見学会を実施し、高校生の就職活動を支援します。 ・市内の高校を対象として実施する高校生のインターシップ(就業体験)事業を支援します。
1-②	1 生涯を通して働ける環境づくり	② 女性の就業支援	・結婚・出産・介護等により退職した女性が、再就職しやすい環境づくりを推進します。 ・国や北海道と連携して男女雇用機会均等法定着促進のための活動を推進します。
1-③	1 生涯を通して働ける環境づくり	③ 高齢者の就業支援	・高齢者や季節労働者等の安定した生活を目指し、就業機会の確保や通年雇用化に向けて就業支援します。
1-④	1 生涯を通して働ける環境づくり	④ 障がい者の就業支援	・民間による授産施設の整備を支援します。 ・障がい者が経済的に自立して生活できるようにするため、それぞれの能力に適合する職業への就業を支援します。
1-⑤	1 生涯を通して働ける環境づくり	⑤ 雇用情報の提供	・「登別市地域職業相談室(ジョブガイドのほりべつ)を設置し、ハローワークにおけるの求人情報の提供や相談等を行い、ハローワークと連携し、きめ細かな雇用情報の提供に努めます。
2-①	2 安心して働ける環境づくり	① 労働環境の向上と勤労者福祉の充実	・労働相談等の取組を支援し、職場環境の改善や勤労者の生活向上を図ります。 ・勤労者の生活に必要な生活資金・教育資金を給付し、生活の安定と福祉の向上を図ります。 ・労働状況の実態把握に努めるとともに、就業条件や労働環境整備のための啓発活動を推進します。
3-①	3 産業を担う人材育成	① 職業能力の向上・開発の支援	・市内事業所で働く勤労者の技術の習得・向上を支援し、地場に根ざした職業人の育成を図ります。
3-②	3 産業を担う人材育成	② 基幹産業を担う人材育成	・東アジアからの観光客に対応できる人材やエコツーリズム(自然生態系を重視した観光)、グリーンツーリズム(農村との交流を楽しむ余暇活動)などの新たな分野で活躍できる人材の育成を図ります。

NO	施策	事業名 【事務事業 コード】	部名及びグル ープ名	開始 年度	終了 年度	事業 区分	会計 種別	Plan・Do											Check				Action										
								事業概要				事業の成果、目標						各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案【単位：千円】						第2期基本計画第3次実施計画期間 中(H24~H26)における事業内容の 変更・改善等の状況	評価	評価の判断理由、特記事項 など (妥当性、有効性、効率性、成 果)	今後の事業の方向 性 【H27以降】						
								事業の目的	年度	対象者等 ※ハード事業 の場合は、施設 名を記載	事業の内容	根拠法令、条例、 要綱等	指標名	単位	H24 実績	H25 実績	H26 目標	H27 目標	H28 目標	H29 目標	名称	H24 決算						H25 決算	H26 予算	H27 予算案	H28 予算案	H29 予算案	
1	1-①	高校生のための就職支援事業	観光経済部 商工労政G	H14	-	ソフト	一般会計	進路選択を控えた高校生に、就職応援講座や就業体験などを支援すること、勤労観や職業観の醸成を図ることを目的とする。	H24	高校生	登別市・室蘭市・伊達市の3市合同で、高校3年生向け就職応援講座、高校2年生向けキャリア教育講座を実施した。また、市内の高校に在学する生徒を対象に、高校やハローワーク室蘭、商工会議所などの関係機関と連携し地元企業の協力を得ながらインターシップ事業(就業体験)を実施した。 【インターシップ事業実績】 ・一般企業…参加者数 47人、受入企業数 19事業所 ・春休体験…参加者数 19人、受入病院数 5病院	新規高卒者の就職率(ハローワーク室蘭管)	%	99.6	99.6	100	100	100	100	国庫支出金 道支出金 地方債 その他 一般財源 合計									H24以前 H25 H26	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施してありますが、事業内容に変更はありません。 上記のとおり 上記のとおり	維持	高校在学中に企業や仕事に対する理解を深めてもらい、就職率の向上が図られており、就職のミスマッチ防止と定着率向上が図られていることから継続して事業を実施する。 今後も事業を継続し、高校生の職業観の醸成と就職のミスマッチ防止、定着率の向上を図っていく。	
2	1-①	若年者等キャリアカウンセリング事業	観光経済部 商工労政G	H23	-	ソフト	一般会計	若年者等が自主的・積極的に就職活動ができるよう、キャリアカウンセリングを実施することにより、就職活動等で抱える不安や悩みなどの解消を図ることを目的とする。	H24	就職・転職活動で悩んでいる者	就職を希望する若年者や未就職卒業生等を対象に、キャリアカウンセラーによる個別の相談やセミナーを実施した。 【事業内容】 ・キャリアカウンセラーによる個別の就職相談の実施 ・キャリア形成等に関するセミナーの開催	面談件数	件	82	126	150	150	150	150	国庫支出金 道支出金 地方債 その他 一般財源 合計										H24以前 H25 H26	平成23年8月から試行事業として開始した事業であり、さらに相談体制や事業内容などを見直しつつ、地域ニーズ等の把握や事業効果の検証を行う必要があると判断し、平成24年度において引き続き試行事業として実施した。 試行事業の結果を検証し、ニーズがあるものと判断できることから、平成25年度より本格実施した。 事業実施中に不断の事務改善を検討・実施してありますが、事業内容に変更はありません。	維持	登録・利用状況は少しずつではあるが増加しており、キャリアカウンセリングに対するニーズがあるものと判断できるため、継続して実施する。 平成25年度から3年間の成果を踏まえ、その後の継続を検討していく。

NO	施策	事業名 【事務事業 コード】	部名及びグ ループ名	開始 年度	終了 年度	事業 区分	会計 種別	Plan・Do														Check		Action												
								事業概要				事業の成果、目標						各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案【単位：千円】							第2期基本計画第3次実施計画期間 中(H24～H26)における事業内容の 変更・改善等の状況	評価	評価の判断理由、特記事項 など (妥当性、有効性、効率性、成 果)									
								事業の目的	年度	対象者等 ※ハード事業 の場合は、業 種名を記載	事業の内容	根拠法令、条例、 要綱等	指標名	単位	H24 実績	H25 実績	H26 目標	H27 目標	H28 目標	H29 目標	名称	H24 決算	H25 決算					H26 予算	H27 予算案	H28 予算案	H29 予算案					
3	1-③	雇用対策教 援事業	観光 経済部	商工 労政 G	S54	-	ソフト	一般 会計	H24	季節労働者 等	公共施設の清掃（通年）及び除雪（冬季）を季節労働者 等で組織する企業組合に委託することにより、季節労働者 の安定確保に取り組んだ。 【事業実績】 公共施設清掃分（延べ人工 4,360人工・実人数 41人） 冬季除雪分（延べ人工 1,124人工・実人数 88人）	公共施設清掃等及 び除雪作業に従事 した実人数	人	129	130	140	140	140	140	国庫 支出金								H24 以前	維持	事業実施中に不断の事務改善 を検討・実施しております が、事業内容に変更はありま せん。 季節労働者の通年雇用化を 促進するとともに、冬期就業 の機会を確保し、就労の安定 を図るための支援が必要であ ることから、今後も継続して 事業を実施する。	今後も引き続 き、公共施設の清 掃及び除雪業務を 企業組合に委託す ることにより実施 し、季節労働者の 就労の安定を図っ ていく。					
									H25	上記のとおり	上記のとおり 【事業実績】 公共施設清掃分（延べ人工 4,287人工・実人数 49人） 冬季除雪分（延べ人工 1,372人工・実人数 81人）																						H25			
									H26	上記のとおり	上記のとおり実施予定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	一般 財源														H26	
									合計														22,621	24,304	27,882	27,882	27,882	27,882								
4	1-④	地域の特性 にあった安心・安全な 野菜づくり 支援事業 （緊急雇用 創出推進事 業）	観光 経済部	農林 水産 G	H25	H25	ソフト	一般 会計	H24	-	-	-	雇用者数														H24 以前	終了	緊急雇用創出推進事業による 委託は終了したが、事業主 体により、雇用の場は継続さ れ、また、生産された野菜等 の活用が図られている。	平成25年度で事業 終了						
									H25	一般社団法 人 いぶり 花づくり ネットワ ーク	地域に根差した事業を行う企業を支援し、実業者の雇用 の場を創出するとともに、地域特性にあった野菜等を研 究・生産した。 【主な事業内容】 ・個別の産地状況に適合し、農業を極力使用しない野菜等の 研究と生産 ・生産した野菜等を調理した食品の試食会の開催 ・障がい者の雇用の場の創出																						H25			
									H26	-	-	-	植付苗数																						H26	
									合計														0	7,996	0	0	0				0	0				
5	1-⑤	地域職業相 談室運営管 理経費	観光 経済部	商工 労政 G	H19	-	ソフト	一般 会計	H24	求職活動を 行う市民	登別中央ショッピングセンター・アーニスの 2階に設置した登別市地域職業相談室（ジョブ ガイドのほりべつ）の管理運営を行った。 【事業実績】相談件数 4,761件	地域職業相談室来 室者数	人	18,462	16,460	20,000	20,000	20,000	20,000	国庫 支出金									H24 以前	維持	市民が求職活動を行う際の 利便性向上に向けて、ハロー ワーク室蘭と連携して地域職 業相談室を継続して運営する 必要があるため継続して実施 する。	市民が求職活動 を行う際の利便性 向上に向けて、ハ ローワーク室蘭と 連携し、地域職業 相談室の運営を継 続していく。				
									H25	上記のとおり	上記のとおり 【事業実績】相談件数 4,954件																								H25	
									H26	上記のとおり	上記のとおり実施中	就職件数	件	707	761	800	800	800	800	一般 財源															H26	
									合計														2,781	2,822	2,926	2,926	2,926	2,926								
6	2-①	労働相談事 業助成金	観光 経済部	商工 労政 G	H4	-	ソフト	一般 会計	H24	連合北海道 登別地区連 合会	連合北海道登別地区連合会が行う労働相談事 業に対して、実施に要する経費の一部を助成し た。 【事業実績】労働相談件数 52件	労働相談件数	件	52	18	60	60	60	60	国庫 支出金									H24 以前	維持	連合北海道登別地区連合会 が実施する労働相談事業を支 援することで、その充実を図 ることが望ましいため継続し て実施する。	労働問題に関し て気軽に相談で きる場があるこ とは、労働者の労働 環境を向上させる 上で必要なこと であることから、引 き続き事業支援 し、その充実を 図っていく。				
									H25	上記のとおり	上記のとおり 【事業実績】労働相談件数 18件																								H25	
									H26	上記のとおり	上記のとおり実施中																									H26
									合計														1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000								
7	2-①	勤労者特別 融資制度	観光 経済部	商工 労政 G	H3	-	ソフト	一般 会計	H24	市内に居住 する勤労者	市内に居住する勤労者が低利の融資を受けられるよう、市 の融資の原資となる積立金を北海道労働金融庫に預託した。 【資金種別】 ・生活資金（一般）：1件あたり貸付限度額100万円、償還期 間10年以内、利率2.28% ・生活資金（特別）：1件あたり貸付限度額30万円、償還期 間3年以内、利率1.00% ・教育資金：1件あたり貸付限度額150万円、償還期間10年以 内、利率1.94%	融資申請件数（当 該件数）	件	0	0	20	20	20	20	国庫 支出金											H24 以前	維持	長引く景気低迷に加え、子 育てなどで負担の多い勤労者 に対し、低利で生活費や教育 費の融資を行うことは必要で あることから、今後も継続し て事業を実施する。	勤労者の生活安 定を図るため、今 後も市内勤労者 に対する特別融資制 度を継続して実施 していく。		
									H25	上記のとおり	上記のとおり 【資金種別】 ・生活資金（一般）：1件あたり貸付限度額100万円、償還期 間10年以内、利率2.28% ・生活資金（特別）：1件あたり貸付限度額30万円、償還期 間3年以内、利率1.00% ・教育資金：1件あたり貸付限度額300万円、償還期間10年以 内、利率1.94%																									H25
									H26	上記のとおり	上記のとおり実施中	融資実行件数（当 該件数）	件	0	0	20	20	20	20	一般 財源																H26
									合計														11,000	9,000	15,000	15,000	15,000	15,000								

